

器 1 2 理学診療用器具  
管理医療機器 人体開口部用超音波プローブカバー JMDN: 70015000  
(術中用超音波プローブカバー JMDN: 70016000)

エコープローブカバーⅡ

再使用禁止

\*【禁忌・禁止】

<使用方法>

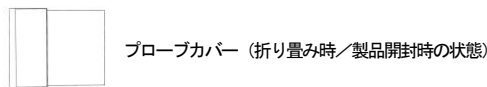
1. 再使用禁止。

【形状・構造及び原理等】

本品は、プローブ先端部及びケーブルを保護するプローブカバーとそれを束ねるゴムバンド及び注入用のジェル、ドレープからなる。

(一部の構成品が含まれない場合もある。)

プローブカバー (伸長時)



ゴムバンド



ジェル



ドレープ (開封時プローブカバー等が梱包されている不織布)



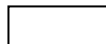
- ・プローブカバーのサイズは製品によって異なります。
- ・ゴムバンドの数量は製品により数量が異なります。

\*経食道用プローブカバー

インサーター付プローブカバー (伸長時) (テープ 2 枚付、1 枚予備)



ジェル



ドレープ (開封時プローブカバー等が梱包されている不織布)



| 一般的名称            | JMDN コード |
|------------------|----------|
| 人体開口部用超音波プローブカバー | 70015000 |
| 術中用超音波プローブカバー    | 70016000 |

(本品は複数一般的名称の製品です。)

| 品番        | 仕様                                  | 包装       |
|-----------|-------------------------------------|----------|
| P09150    | 全長 150cm<br>先端面 75x50mm/挿入口 13cm 幅  | 24 セット/箱 |
| **P09150W | 全長 150cm<br>先端面 100x50mm/挿入口 15cm 幅 | 24 セット/箱 |
| P09250    | 全長 250cm<br>先端面 75x50mm/挿入口 13cm 幅  | 12 セット/箱 |
| P09020    | 全長 20cm<br>先端面 75x50mm/挿入口 13cm 幅   | 24 セット/箱 |

\*\*ガンマプローブ専用

| 品番        | 仕様               | 包装       |
|-----------|------------------|----------|
| NP0003050 | 全長 50cm 先端幅 30mm | 50 セット/箱 |

経食道用プローブカバー

| 品番     | 仕様                           | 包装       |
|--------|------------------------------|----------|
| PE0026 | 経食道用 大<br>全長 122cm 先端全周 45mm | 12 セット/箱 |
| PE0025 | 経食道用 小<br>全長 122cm 先端全周 33mm | 12 セット/箱 |

\*\*【使用目的又は効果】

人体開口部 (例えば、経膣、経直腸、経食道等) で使用する場合、超音波プローブに装着し、体液又は汚れ等から保護するために用いる。本品は単回使用である。

術中で使用する場合、超音波プローブ、ガンマプローブ等に装着し、体液又は汚れ等から保護するために用いる。本品は単回使用である。

【使用方法等】

※ 本品には各種サイズがあります。プローブの大きさに適切なサイズをご使用下さい。

1. 平らな机等の上で滅菌バッグを開封し、内側のドレープ包装からプローブカバーを取り出します。

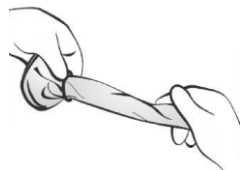
2. プローブカバーが折りたたまれた状態で、開口部から内部にジェルを適量注入します。(ジェルが含まれている場合)



3. プローブ先端部をプローブカバー内部に装着します。この時プローブとプローブカバーの間のエア抜き及び、皺取りを行って下さい。



4. プローブカバー開口部を引っ張るようにのばし、プローブ及びケーブルをプローブカバーで覆い、ゴムバンドでプローブカバーを固定して下さい。



5. 必要に応じてゴムバンドを追加して固定して下さい。



6. 使用後は装着と逆の手順でプローブカバーを外し、施設の基準に従い廃棄して下さい。プローブの洗浄は装置の使用法に従って下さい。

#### 経食道用プローブカバー

1. 滅菌バッグ及び内側のドレープ包装から  
プローブカバーが装着されたインサーターを  
取り出します。



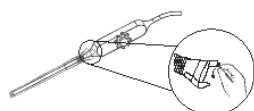
2. プローブカバー内側、プローブ面にジェルを  
適量付けます。



3. プローブをインサーターを介して  
プローブカバー内部に装着します。  
この時プローブとプローブカバー表面の  
エア抜き及び皺取りを行って下さい。



4. 繋ぎ目がレンズの邪魔に  
ならないようにカバーの位置を  
調節します。



5. テープライナーを取り除き、  
インサーターをプローブに固定  
します。

6. 使用後は装着と逆の手順でプローブカバーを外し、施設の基準に従  
い廃棄して下さい。  
プローブの洗浄は装置の使用方法に従って下さい。

#### \*【使用上の注意】

##### ＜重要な基本的注意＞

- ・プローブより小さなサイズの本品を使用しないこと。[破損の恐れがある。]
- ・本品の滅菌ジェルは、【操作方法、使用方法等】に記載の方法に従い、  
プローブとプローブカバーの間に入れて使用し、それ以外の方法では  
使用しないこと。[滅菌ジェルの粘膜及び体液等との接触は意図されて  
いないため。]
- ・本品は EOG 滅菌済みにつき開封後 1 回限りの使用です。再滅菌・再使  
用しないでください。
- ・使用前に破損等が無いことを確認して下さい。
- ・超音波画像診断装置等の使用方法・使用上の注意に従って使用して下  
さい。
- ・ゴムバンドはしっかりと固定して下さい。
- ・ジェルは適量使用して下さい。[使用量が少ないと画像が不鮮明になる  
恐れがある。]
- ・本品のプローブへの装着は、付属のドレープの上で行って下さい。
- ・本品のドレープを治療行為に使用しないで下さい。[準備作業時に本品  
及び、プローブ等を清潔に保つものである。]

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### ＜保管方法＞

水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて室温で保  
管して下さい。

##### ＜有効期間＞

製品の外箱の使用期限欄を参照して下さい。[自己認証（自社データ）  
による]

#### 【主要文献及び文献請求先】

株式会社フジメディカル  
TEL : 03-3356-8377

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 株式会社 フジメディカル  
〒160-0004  
東京都新宿区四谷 4-1 細井ビル 5F  
TEL : 03-3356-8377

外国製造業者： Pacific Hospital Supply Co., LTD.  
(パシフィックホスピタルサプライ社) 台湾

**FUJI MEDICAL  
CORPORATION**  
株式会社フジメディカル